

参加・体験型交通安全講習会のご案内

～運転者向け(ドライブレコーダー使用)～

1 概要

運転者の皆さんにご自身の運転能力や運転特性を確認していただき、交通事故の発生を未然に防止するため、主に高齢者の皆さんを対象にドライブレコーダーを使用した交通安全講習会を開催しています。



高齢運転者による交通事故は出会い頭に衝突する事故が多いほか、主な事故の原因は一時不停止や安全不確認などです。

みなさん！ドライブレコーダーを活用して、自分の運転を再確認しましょう！！

2 **ドライブレコーダー**を使用した交通安全教育とは

- 受講者が普段運転している自動車に県警のドライブレコーダーを設置して、運転免許センターや自動車教習所のコースを運転後、自己のドライブレコーダー映像を視聴しながら警察官から個別指導を受けるものです。
- 自己のドライブレコーダー映像を基に個別指導を受けるので、運転能力をより自覚しやすくなっております。

【個別指導の様様】



ドライブレコーダー



3 講習会について

- 場所
自動車教習所等のコースで実施することとなります。
コースは警察署が調整します。
- 人数
最大20人
- 時間
約3時間
- * 人数、時間、内容等、お気軽にお問い合わせください。

4 申し込み方法

各警察署（分庁舎）の交通課に申し込みをしてください。



参加・体験型交通安全講習会のご案内

～運転者向け(KYT使用)～



1 概要

高齢運転者の交通事故防止のため、警察職員が各地に出向き、「**危険予測トレーニング装置（通称KYT）**」を使用した、参加・体験型の交通安全講習会を開催しています。



令和4年中に発生した交通死亡事故46件のうち、**15件は高齢運転者が起こした事故**でした。

KYTを使って危険予測能力を高め、交通事故を防ぎましょう！

2 「危険（K）予測（Y）トレーニング（T）装置」とは？

実際の運転に近い状況をスクリーンに映し出し、その映像を見ながら危険場面でボタンを押し、瞬時の認知・判断を繰り返し行うことで、運転者の**危険予測能力を高めることができる装置**です。

【講習会の模様】



フクレンジャー！



3 講習会について

- 場所
公民館や集会所などで**遮光設備のある部屋**
- 必要な広さ
約16畳以上（機器設置約2畳含む）
- 人数
最大20人
- 時間
約1時間
- * 人数、時間、内容等、お気軽にお問い合わせください。
- * 高齢運転者だけでなく、企業等での運転指導も実施します。

4 申し込み方法

各警察署（分庁舎）の交通課に申し込みをしてください。